

令和8年度

「運営に関する計画」

年度当初

大阪市立墨江丘中学校

令和8年4月

(様式1)

大阪市立墨江丘中学校 令和8年度 運営に関する計画・自己評価 (総括シート)

1 学校運営の中期目標

現状と課題

- 全国、府、市が主催となる学力テストにおいて、ここ数年は大阪市平均レベルを上下する程度にとどまっている。数学においては、大阪府平均を上回ることが多いが、国語の読解力においては3年間で伸び率は停滞している状況である。そのことは、他教科にも少なからず影響している。基礎学力向上の取り組みの効果は出ているが、上位層・中間層より少し上の層の底上げには課題が残る。読解力アップや更なる学力向上を目指し、様々な取り組みを展開する必要がある。長期定期着眼点として、総合的読解力×探究学習の研究に取り組んでいき、次世代の学力の獲得に取り組む。また、ICTを効果的に活用した授業研究を推進し、思考力・判断力・表現力を高め、わかりやすい授業を展開する必要がある。校内テストで採点支援システムを活用し、様々な角度から生徒一人ひとりの弱点を明確にし、授業改善に努めていきたい。
- 普段の生活では見受けられないが、昨年の校内アンケートから規範意識は高いものの、自己肯定感に低い数値が表れる。SDGsの取り組みや人権教育を通して生命の尊さや、自他の生命を尊重させる心を育て、また、社会の一員としてその文化に触れ、地域活動に参加することにより地域の方々のつながりを深めさせ、次世代の街づくりの担い手となる人材育成、更には地域防災へとつなげていく。
- 不登校のみならず、何らかの要因により学校へ登校しにくい生徒のファースト・ペンギンルーム（個別学習環境）を設置し運営方法の検討・整備を進めてきたことにより、不登校の改善率を上げることができた。今日的課題である不登校対策を、既成概念にとらわれない学び方について生徒支援部中心に、さらに推進していく必要がある。

中期目標

【安全・安心な教育の推進】

- 年度目標アンケートにおける「学校に行くのは楽しいと思いますか。」に対して、肯定的に回答する生徒の割合を **90.0%**以上にする。
- いじめ対応に係る「振り返りチェックシート」における『大阪市いじめ対策基本方針』に基づいたいじめの対応を行っている」と回答する教員の割合を **100%**にする。
- 年度末の校内調査において、不登校生徒の在籍比率を **毎年、前年度より減少**させる。
- 年度目標アンケートにおける「自分には、よいところがありますか。」に対して、肯定的に回答する生徒の割合を **82.0%**以上にする。
- 年度目標アンケートにおける「いろいろな国や地域の文化や言葉のちがいを大切にし、困ったことや問題を解決するなどして、つながりを深めることができますか。」に対して、肯定的に回答する生徒の割合を **90.0%**以上にする。

【未来を切り拓く学力・体力の向上】

- 令和11年度の年度目標アンケートにおける「学級の生徒との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができていますか。」に対して、肯定的に回答する生徒の割合を **50.0%**以上にする。
- 毎年度の中学生チャレンジテストにおける、国語の平均正答率の対府比を、同一母集団において経年的に比較し、いずれの学年も第1学年から第3学年までで **0.02**ポイント以上向上させる。
- 中学生チャレンジテストにおける、数学の平均正答率の対府比を、同一母集団において経年的に比較し、いずれの学年も第1学年から第3学年までで **0.02**ポイント以上向上させる。
- 大阪市英語力調査における CEFR A1 レベル相当以上の英語力を有する中学3年生の割合を **96%**以上にする。
- 令和11年度の年度目標アンケートにおける「運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることは好きですか。」に対して、肯定的に回答する生徒の割合を **52.0%**以上にする。

【学びを支える教育環境の充実】

- 令和11年度の年度目標アンケートにおける「学習者用端末を活用して、自分の考えや意見を伝えたり、友だちと共有したり比べたりしていますか。」に対して、肯定的に回答する生徒の割合を **53.0%**以上にする。
- 時間外勤務時間について、年720時間を超えて実施する教員を **ゼロ**にする。

2 中期目標の達成に向けた年度目標

【安全・安心な教育の推進】

- 年度目標アンケートにおける「学校に行くのは楽しいと思いますか。」に対して、肯定的に回答する生徒の割合を88%以上にする。
- いじめ対応に係る「振り返りチェックシート」における『大阪市いじめ対策基本方針』に基づいたいじめの対応を行っている」と回答する教員の割合を**100%**にする。《新規年度目標》
- 年度末の校内調査において、不登校生徒の在籍比率を前年度（6.3%）より減少させる。
- 年度目標アンケートにおける「自分には、よいところがありますか。」に対して、肯定的に回答する生徒の割合を**78.4%**以上にする。
- 年度目標アンケートにおける「いろいろな国や地域の文化や言葉のちがいを大切にし、困ったことや問題を解決するなどして、つながりを深めることができますか。」に対して、肯定的に回答する生徒の割合を**85.0%**以上にする。

【未来を切り拓く学力・体力の向上】

- 年度目標アンケートにおける「学級の生徒との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができていますか。」に対して、肯定的に回答する生徒の割合を**47.1%**以上にする。
- 中学生チャレンジテストにおける、国語の平均正答率の対府比を、同一母集団において経年的に比較し、いずれの学年も前年度（2年**1.01** 3年**1.07**）より**0.01**ポイント向上させる。
- 中学生チャレンジテストにおける、数学の平均正答率の対府比を、同一母集団において経年的に比較し、いずれの学年も前年度（2年**1.07** 3年**1.13**）より**0.01**ポイント向上させる。
- 大阪市英語力調査における CEFR A1 レベル相当以上の英語力を有する中学3年生の割合を**95%**以上にする。
- 年度目標アンケートにおける「運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることは好きですか。」に対して、肯定的に回答する生徒の割合を**48%**以上にする。

【学びを支える教育環境の充実】

- 年度目標アンケートにおける「学習者用端末を活用して、自分の考えや意見を伝えたり、友だちと共有したり比べたりしていますか。」に対して、肯定的に回答する生徒の割合を**50.0%**以上にする。《新規年度目標》
- 時間外勤務時間について、年720時間を超えて実施する教員を**ゼロ**にする。《新規年度目標》

3 本年度の自己評価結果の総括

年度目標：【安全・安心な教育の推進】

年度目標：【未来を切り拓く学力・体力の向上】

年度目標：【学びを支える教育環境の充実】

(様式2)

大阪市立墨江丘中学校 令和8年度 運営に関する計画・自己評価 (目標別シート)

評価基準 A: 目標を上回って達成した	B: 目標どおりに達成した
C: 取り組んだが目標を達成できなかった	D: ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成状況
<p>【最重要目標1 安全・安心な教育の推進】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 年度目標アンケートにおける「学校に行くのは楽しいと思いますか。」に対して、肯定的に回答する生徒の割合を 86.1%以上にする。 ● いじめ対応に係る「振り返りチェックシート」における『大阪市いじめ対策基本方針』に基づいたいじめの対応を行っている」と回答する教員の割合を 100%にする。《新規年度目標》 ● 年度末の校内調査において、不登校生徒の在籍比率を前年度 (6.3%) より減少させる。 ● 年度目標アンケートにおける「自分には、よいところがありますか。」に対して、肯定的に回答する生徒の割合を 78.4%以上にする。 ● 年度目標アンケートにおける「いろいろな国や地域の文化や言葉のちがいを大切に、困ったことや問題を解決するなどして、つながりを深めることができているか。」に対して、肯定的に回答する生徒の割合を 85.0%以上にする。 	

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗状況
<p>取組内容①【1 安心安全な教育環境の実現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 不登校のみのらず、教室で不安やストレスを感じる生徒に対して、落ち着いた空間を提供することで、学校に足を運ぶ第一歩を支援する。 ● 心理的安全を確保し、「学校＝安心できる場所」というイメージの形成を目指す。 ● 学校に来れない生徒への支援と同時に、学校が合わない生徒に適切な支援ができるように外部機関を通して連携する。 ● 「別室に通い続けること」ではなく、生徒自身が安心して自分の将来を考えることができるステップとしてファーストペンギンルームの運営をおこなう。 	
<p>指標</p> <p>年度末の校内調査において、不登校生徒の在籍比率を前年度 (6.3%) より減少させる。</p>	

<p>取組内容②【1 安心安全な教育環境の実現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 生徒間で起こる「いじめ」や「トラブル」について、確実な情報収集とともに早期解決に向け組織的に対応する。また、いじめ・命を考える日を活用して「いじめ」について全校生徒で考えることで、いじめを未然に防ぐための取り組みを入れる。 ● SNSトラブルの増加に伴い、外部講師の講演や生徒支援部から、SNSトラブルを未然に防ぐための取り組みを実施していく。 	
<p>指標</p> <p>いじめ対応に係る「振り返りチェックシート」における『『大阪市いじめ対策基本方針』に基づいたいじめの対応を行っている』と回答する教員の割合を 100%にする。</p> <p>《新規年度目標》</p>	
<p>取組内容③【2 豊かな心の育成】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 墨江・清水丘連合会に、生徒の防災リーダーを認定し、もしもの時に自主的に避難行動ができるように促す。また、命を守る・大切にすることを観点から、各学年防災・人権教育等、様々な教育活動を行う。地域のボランティア活動やイベントにも積極的に参加できる機会を作り、自分たちの地域を愛し、地域のために活躍できる、心を育む。 ● いのちの教育の全体計画を軸に、実際に災害を経験した有識者や専門家を招いての特別講話や研修会。墨江丘中学校が避難所になった場合を想定した体験学習。区役所・消防署等、関係諸機関と連携した防災活動等、生徒・教職員が命について真剣に考え、向き合うきっかけを行う。 	
<p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 年度目標アンケートにおける「学校に行くのは楽しいと思いますか。」に対して、肯定的に回答する生徒の割合を 86.1%以上にする。 ● 年度目標アンケートにおける「自分には、よいところがありますか。」に対して、肯定的に回答する生徒の割合を 78.4%以上にする。 ● 年度目標アンケートにおける「いろいろな国や地域の文化や言葉のちがいを大切に、困ったことや問題を解決するなどして、つながりを深めることができますか。」に対して、肯定的に回答する生徒の割合を 85.0%以上にする。 	
<p>年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析</p>	
<p>次年度への改善点【最終評価】</p>	

(様式2)

大阪市立墨江丘中学校 令和8年度 運営に関する計画・自己評価 (目標別シート)

評価基準 A: 目標を上回って達成した	B: 目標どおりに達成した
C: 取り組んだが目標を達成できなかった	D: ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成状況
<p>【最重要目標2 未来を切り拓く学力・体力の向上】</p> <ul style="list-style-type: none">● 年度目標アンケートにおける「学級の生徒との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができていますか。」に対して、肯定的に回答する生徒の割合を47.1%以上にする。● 中学生チャレンジテストにおける、国語の平均正答率の対府比を、同一母集団において経年的に比較し、いずれの学年も前年度(2年 1.01 3年 1.07)より0.01ポイント向上させる。● 中学生チャレンジテストにおける、数学の平均正答率の対府比を、同一母集団において経年的に比較し、いずれの学年も前年度(2年 1.07 3年 1.13)より0.01ポイント向上させる。● 大阪市英語力調査における CEFR A1 レベル相当以上の英語力を有する中学3年生の割合を95%以上にする。● 年度目標アンケートにおける「運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか。」に対して、肯定的に回答する生徒の割合を48%以上にする。	

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗状況
<p>取組内容①【4 誰一人取り残さない学力の向上】</p> <p>総合的読解力(①情報を読み取る力、②考えを形成する力、③考えを交流する力、④考えを表現する力)を育成する授業を、年間35時間以上実施する。</p> <ul style="list-style-type: none">● 全学年で総合的読解力育成カリキュラム(年間10時間程度)を実施する● 全教科で言語活動(25時間以上)を充実させる● 各学年で探究学習(①課題の設定、②情報の収集、③情報の整理、④まとめ・表現)の実践研究を行う。● 総合的読解力育成のために、全教員が研究授業(年間1回以上)・相互授業参観(年間2回以上)を行う	
<p>指標</p> <p>年度目標アンケートにおける「学級の生徒との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができていますか。」に対して、肯定的に回答する生徒の割合を47.1%以上にする。</p>	

<p>取組内容②【4 誰一人取り残さない学力の向上】</p> <p>〈国語科〉日々の基礎力定着と継続的な演習</p> <p>授業でTTを活用し、生徒一人一人への細かな指導を行う。また、日々の小テストを通して語句や漢字、読解の基礎事項の定着を図る。</p>	
<p>指標</p> <p>中学生チャレンジテストにおける、国語の平均正答率の対府比を、同一母集団において経年的に比較し、いずれの学年も前年度（2年 1.01 3年 1.07）より 0.01ポイント向上させる。</p>	
<p>取組内容③【4 誰一人取り残さない学力の向上】</p> <p>〈数学科〉</p> <p>基本的な問題を繰り返し練習することにより、基礎学力の向上に努める。また、家庭学習の習慣をつけ、文章題にも対応できる力を養う。</p>	
<p>指標</p> <p>中学生チャレンジテストにおける、数学の平均正答率の対府比を、同一母集団において経年的に比較し、いずれの学年も前年度（2年 1.07 3年 1.13）より 0.01ポイント向上させる。</p>	
<p>取組内容④【4 誰一人取り残さない学力の向上】</p> <p>〈英語科〉</p> <p>ICTによる学習データの活用を基盤に、個別最適な学びと協働的な学びを一体的に展開し、誰一人取り残さない学力の向上を図る。形成的評価により学習状況を継続的に把握し、生徒の自己調整学習を促進する。あわせて、エビデンスに基づく授業改善を組織的に推進する。</p>	
<p>指標</p> <p>大阪市英語力調査におけるCEFR A1レベル相当以上の英語力を有する中学3年生の割合を95%以上にする。</p>	
<p>取組内容⑤【5 健やかな体の育成】</p> <p>〈保健体育科〉</p> <p>体育的行事の充実を図るとともに、生徒が主体的に学べる環境づくりに努め各種目において基礎的な運動からゲームなどの実践的な運動計画をたて実践する。</p>	
<p>指標</p> <p>年度目標アンケートにおける「運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることは好きですか。」に対して、肯定的に回答する生徒の割合を48%以上にする。</p>	

年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析

次年度への改善点【最終評価】

(様式2)

大阪市立墨江丘中学校 令和8年度 運営に関する計画・自己評価 (目標別シート)

評価基準 A: 目標を上回って達成した	B: 目標どおりに達成した
C: 取り組んだが目標を達成できなかった	D: ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成状況
<p>【最重要目標3 学びを支える教育環境の充実】</p> <ul style="list-style-type: none">● 年度目標アンケートにおける「学習者用端末を活用して、自分の考えや意見を伝えたり、友だちと共有したり比べたりしていますか。」に対して、肯定的に回答する生徒の割合を 50.0%以上にする。《新規年度目標》● 時間外勤務時間について、年 720 時間を超えて実施する教員を ゼロにする。《新規年度目標》	

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗状況
<p>取組内容①【6 教育DX (デジタルトランスフォーメーション) の推進】</p> <ul style="list-style-type: none">● 学習者用端末を活用する授業で、主体的・対話的な学びの在り方を研究する。● 大型モニター (プロジェクター) を活用した、わかりやすい授業の在り方を研究する。● 全教科で言語活動 (25 時間以上) を充実させる● 各学年で探究学習 (①課題の設定、②情報の収集、③情報の整理、④まとめ・表現) の実践研究を行う。 <p>指標</p> <ul style="list-style-type: none">● 年度目標アンケートにおける「学習者用端末を活用して、自分の考えや意見を伝えたり、友だちと共有したり比べたりしていますか。」に対して、肯定的に回答する生徒の割合を 50.0%以上にする。《新規年度目標》	
<p>取組内容②【7 人材の確保・育成としなやかな組織づくり】</p> <ul style="list-style-type: none">● 墨江丘タイム (4 時間授業) の日やノー残業 day を設定し、教職員の働き方改革をすすめる。● 年間の標準授業時数 (1015 時間) を大幅に上回らないように、カリキュラム・マネジメントを行う。 <p>指標</p> <ul style="list-style-type: none">● 時間外勤務時間について、年 720 時間を超えて実施する教員を ゼロにする。《新規年度目標》	

年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析

次年度への改善点【最終評価】

(様式3)

令和8年度 学校関係者評価報告書

大阪市立墨江丘中学校 学校協議会

1 総括についての評価

--

2 年度目標ごとの評価

年度目標：【安全・安心な教育の推進】

年度目標：【未来を切り拓く学力・体力の向上】

年度目標：【学びを支える教育環境の充実】

3 今後の学校園の運営についての意見

--